

成果報告レポート

【事業者名】

株式会社ネクスト・ブレイン

【ツール名】

SchoolDB マイページ

【ツールの機能分類】

学習管理・授業支援 (LMS)

2022年2月



SchoolDBマイページ

生徒カルテの所定項目を任意に生徒・保護者へ公開することができる、生徒・保護者専用サイトを開設致します。
スマホ・PCのどちらでも閲覧可能です。

基本セットと別サーバーで運用することでセキュリティを担保。

◆生徒・保護者への公開機能…他のキットと連携して集計を公開します。

- ・学校からの案内
- ・お知らせ機能
- ・スクーリング出欠状況・次回日程
- ・レポート点数・評価
- ・試験点数・評定/成績

Android OS
およびiOS対応

<スマホ画面>

ロゴ写真は
貴校仕様に
差替え

ログアウト

SchoolDB

スクーリング情報

■スクーリング日程

学籍番号: 17112345 (ぼんどう なるみ)
[在学/NB会場03/1年次]
[女/16/通信コース/2017年10月入学]

▼BOTTOM

科目コード▲	科目名	S規定時間数	S+H出席時間数	残り時間数
4012	数学I	3	3	済
5042	化学基礎	8	0	8
5062	生物基礎	8	0	8
6022	体育I	15	0	15
7022	英語I	12	0	12
8612	総合学習1	2	0	2
9522	漁業	6	0	6

規定時間に達していない科目のスクーリング日程

科目コード▲	科目名	日付	出席	欠席
5062	生物基礎	2017/12/12	1	2
5062	生物基礎	2017/12/19	1	2

ログアウト

SchoolDB

スクーリング情報

■スクーリング日程

学籍番号: 17112345 (ぼんどう なるみ)
[在学/NB会場03/1年次]
[女/16/通信コース/2017年10月入学]

▼BOTTOM

科目コード▲	科目名	S規定時間数	S+H出席時間数	残り時間数
4012	数学I	3	3	済
5042	化学基礎	8	0	8
5062	生物基礎	8	0	8
6022	体育I	15	0	15
7022	英語I	12	0	12
8612	総合学習1	2	0	2

科目コード▲	科目名	日付	出席	欠席
5062	生物基礎	2017/12/12	1	2
5062	生物基礎	2017/12/19	1	2
9522	漁業	2018/02/28	3	2

■出席

日付▼	科目	開始時間	終了時間
2018/01/17	H25課程 数学I	1	1

▲TOP

サイトメニュー

スクーリング情報

レポート提出状況

■ 学校等教育機関の抱える課題

- 本校（八洲学園大学国際高等学校）は、生徒一人ひとりの『学ぶ環境』を重視し、『学ぶ意欲』を最大限に引き出せるように取り組んでいます。

日本初の短期集中型スクーリングの単位制高校として、沖縄県より認可を受け、5種類の多彩なコースを用意しています。更に、各生徒に担任・副担任をつけ、きめ細やかにサポートしています。

- この様な取組の中で、次の課題が示されました。

◇教職員が認識している第1の課題は、「生徒へ伝達する情報ごとに媒体を選んでいるが、電話・メール・ファクス・SNS等の媒体には夫々に一長一短があります。電話は伝える情報量に限界があり、ファクスは確認に時間を要します。メールやSNSについても、個人情報保護の見地から伝達できる内容に限界・制約があります。」

◇教職員が認識している第2の課題は、「授業・試験・評点・進路相談・課外活動等々、教職員の作業負担は増大し続いています。教職員の負担を軽減し生徒の悩みに応える為に、生徒に接する時間をより増やしたいと考えています。」

◇生徒・保護者が認識している最大の課題は、「学習意欲を維持強化する為、生徒自身の現状をより詳細に、よりタイムリーに把握しておきたいということです。例えば、スクーリングの出欠状況や、履修項目・レポート・試験点数・取得単位などがあります。」



● SchoolDB マイページを活用して 本校の課題をどのように解決したか。

- SchoolDB マイページにより、生徒・保護者専用サイトが開設でき、生徒カルテの所定項目を任意に生徒・保護者へ公開することができました。学校からの案内以外に、スクーリング出欠状況やレポート点数等を集計して公開できる為、時間や場所等の制約を受けず、生徒一人ひとりの特性や進度に応じた学びを、効率的にサポートできました。



No.	教科	科目コード	科目名	スクーリング出席状況	レポート提出状況	単位数
0251	世界史A	0251	世界史A	○	○	2
0351	現代社会	0351	現代社会	○	○	2
0451	数学I	0451	数学I	○	○	2
0551	科学と人間生活	0551	科学と人間生活	○	○	2



科目コード	科目名	S出席状況	残り単位数
0251	世界史A	2	2
0351	現代社会	2	2
0451	数学I	3	3
0551	科学と人間生活	8	8

生徒のスマホ画面に表示されるマイページの例

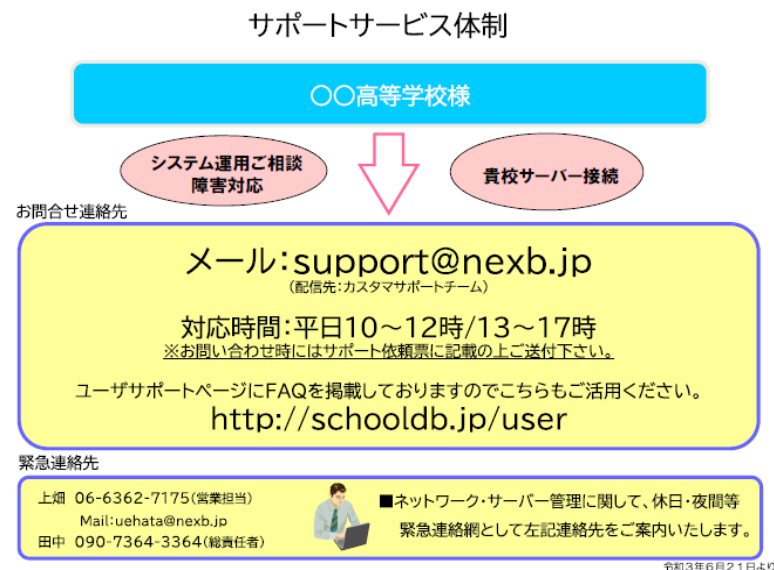
- 更に、連携する校務支援ツールのSchoolDB通信教務に新機能として追加されたスマホ出席機能により、生徒証の2次元バーコードを教職員が自身のスマホで読み取る事で、出席登録が簡便になりました。



スマホ出席機能で出席登録が簡便に

●八洲学園大学国際高等学校様に対し実施したサポート

- ・ 弊社の通常サービスとして、導入学校様からのサポート依頼はメールで受付けていますが、本補助事業においては、特別に定期的なオンライン進捗会議や、電話による各種のお問合せ対応および、操作ご指導を実施しました。



オンライン進捗会議の様様



● 本事業においてEdTech ツールを導入した学校等教育機関と概要説明

【八洲学園大学国際高等学校様】 URL: <https://www.yashima.ac.jp/okinawa/>

八洲学園大学国際高等学校様は、2000年に「日本初の合宿による集中スクーリング方式」を採用する通信制高校として開校しました。沖縄県国頭郡本部町に本部校を、全国70か所に学習提携校(サポート校)を展開されている単位制・広域通信制の高等学校です。

八洲学園大学国際高等学校様においては、通信制の1クラス 3学年、1300人の生徒に導入頂きました。

八洲学園大学国際高等学校様では、「短期集中」「海外チャレンジ」「通学」「資格取得・専門」「高認合格コース」の特色あるコースで、生徒一人ひとりの「学ぶ意欲」をサポートされています。

姉妹校の八洲学園大学（2004年開学・日本初のインターネット大学）の附属高校となっており、密接な高大連携を実施されています。



● EdTech ツールによる活用効果について分析と考察

【SchoolDBマイページおよび、SchoolDB通信教務を導入した効果について】

- ・運用開始から3か月が経過したところですが、SchoolDBシステムの使い易さを全教職員が実感し、積極的な活用が進んでいる現状です。
- ・生徒情報のデータベースは多岐にわたりますが、必要なデータを簡便に検索できるため、学籍管理・成績評定など教職員の業務が効率化され、負荷軽減が実現しました。
- ・SchoolDBマイページにより、経験の浅い教職員も生徒に的確に情報を伝達できたので、教職員全体のスキルが向上し、また生徒に接する時間が増えました。さらに指導方法や授業内容の改善にも取り組む事ができました。
- ・生徒も、試験点数や成績評定をマイページ上でタイムリーに把握できるようになりました。生徒自身だけでなく保護者からも、学びに向かう意欲が高まったという声が多く寄せられています。
- ・定量分析や効果検証には、運用実績の蓄積や現場からの更なるフィードバックが必要ですが、当初の導入目的は達成できたものと考えております。

● EdTechツール使用前後の教職員等のコメント・感想等

【マイページを利用された先生より】

『生徒とのコミュニケーションを重視し、従来からも専用フリーコールの他に SNSなども活用してきました。

ツール使用後は、例えば、生徒自身が科目ごとの成績評定や学習進捗等をマイページ上で確認できるので、課題が明確に共有できるようになり、より具体的に指導できるようになりました。』

【生徒版マイページを利用された生徒さんより】

『担任の先生から、新しいツールとして「マイページ」について説明を受けて、早速スマホで使ってみました！

わたし自身のスクーリング出欠状況を見ながら、次回の日程を先生と電話で相談ができたので、分かりやすく良かったです。』

【スマホ出席機能を利用された先生より】

『生徒証の2次元バーコードをスマホで読み取るだけで、教務システムに出席情報が転送されるので便利ですね。』

● EdTech ツールの導入・運用における課題

- ・ SchoolDBシステムはクラウドサービスのため、導入に際し問題点や課題は特に経験しませんでした。
- ・ 生徒データをSchoolDBシステムに移行する作業についても、ネクスト・ブレイン社で準備されたデータ移行用フォーマットに従い、混乱なく実施できました。
- ・ 予めシステム管理者を選任して、ネクスト・ブレイン社から操作指導を受けて貰いました。その後に、一般の教職員に対して順次操作説明を受けさせることで、スムーズに習熟できたと思います。
- ・ 本格運用から3か月を経て、教職員にシステムの各機能について聞き取り調査を実施しました。結果、教職員の満足度は非常に高く安心しました。今後の課題や改善点について発信する教職員も見受けられ、近い将来これらをまとめて、ネクスト・ブレイン社と共により良いシステムに育てていきたいと考えています。

■ 会社概要

◆法人名：株式会社ネクスト・ブレイン

< 電子決済等代行業者登録番号 近畿財務局長(電代)第5号 >

< 電気通信事業者届出番号 = E-27-03880 >

* 本店所在地： 大阪府大阪市北区末広町 3 番 2 1 号

* 代表者： 代表取締役 田中 久史

* 設立年月日： 1987年 * 資本金：10,000千円 * 従業員：20名

* お問い合わせ窓口： SchoolDB 営業本部 Email: gosodan@nexb.jp / Tel: 06-6362-7175 Fax: 06-6362-7170

* ホームページ： <https://www.nexb.jp> <https://www.schooldb.jp>

【ご挨拶】はじめまして、株式会社ネクスト・ブレイン 代表取締役の田中久史（たなかひさし）でございます。
当社は、業務アプリケーションシステムの開発からスタートし、企業の中核的な業務基幹システムの開発を多く担当させていただきました。また、通信制高等学校に特化した教務システムの開発では業界のパイオニアとして、これまで多くの学校法人のお客様にソフトウェア商品を提供して参りました。

従来の教務支援システムは、教師や事務関係者等、それぞれの立場から生徒・校務に関する情報が別々に管理されていました。しかし生徒の人材育成、それに関わる学校事務を遂行するには、家庭環境をはじめとする周辺情報や生徒の日常的な活動等の生徒の多角的な情報を集約し、それらのデータベースを基軸とする教務関連システムを構築する必要があります。このようにして開発されたのが「SchoolDBシリーズ」です。「SchoolDBシリーズ」は、その安定性・セキュリティ・使いやすさで、学校教務システムのパイオニアとして多くの学校で導入実績があります。主たる導入先は通信制高等学校であり、当社がもっともその強みを発揮できるフィールドです。

